



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月27日

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3799 URL https://www.keyware.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三田 昌弘  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長兼広報IR室長 (氏名)後根 桂二 (TEL)03(3290)1111  
 定時株主総会開催予定日 平成30年6月22日 配当支払開始予定日 平成30年6月8日  
 有価証券報告書提出予定日 平成30年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	16,752	9.0	409	351.4	465	225.5	204	122.4
29年3月期	15,373	△3.8	90	43.3	142	11.5	91	37.9
(注) 包括利益	30年3月期		217百万円 (—%)		29年3月期		△25百万円 (—%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
30年3月期	24.13	—	3.4	4.7	2.4	
29年3月期	11.00	—	1.6	1.6	0.6	
(参考) 持分法投資損益	30年3月期		71百万円	29年3月期		61百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
30年3月期	9,797	—	6,047	—	61.7	711.24	—	
29年3月期	9,113	—	5,816	—	63.8	692.93	—	
(参考) 自己資本	30年3月期		6,047百万円		29年3月期		5,816百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	551	△64	△52	1,590
29年3月期	1,034	△48	△714	1,156

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	42	45.4	0.7
30年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	68	33.2	1.1
31年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00		34.0	

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	17,000	1.5	300	△26.8	300	△35.5	200	△2.2	23.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期	9,110,000株	29年3月期	9,110,000株
② 期末自己株式数	30年3月期	607,643株	29年3月期	716,299株
③ 期中平均株式数	30年3月期	8,475,763株	29年3月期	8,357,103株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	11,651	12.0	236	—	259	414.4	228	525.4
29年3月期	10,406	△5.9	10	—	50	—	36	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	26.98	—
29年3月期	4.38	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	7,012	3,402	3,402	3,402	48.5	400.22
29年3月期	6,306	3,159	3,159	3,159	50.1	376.38

(参考) 自己資本 30年3月期 3,402百万円 29年3月期 3,159百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、平成30年5月14日に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様および説明内容(音声)については、決算補足説明資料とともに、説明会開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	20
(継続企業の前提に関する注記) .....	20
(重要な後発事象) .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や地政学リスクの高まりから先行き不透明な状況が続いたものの、企業業績や雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調が続きました。

当社が属する情報サービス産業につきましては、本年4月に経済産業省が発表した平成30年2月の特定サービス産業動態統計(確報)によれば、売上高合計は前年同月比1.7%減、売上高の半分を占める「受注ソフトウェア」は前年同月比4.0%減と前年度を下回りました。

このような状況のもと当社グループは、3ヵ年中期経営計画「中期経営計画2015」の基本方針である「既存事業の収益性向上と安定化」、「ポートフォリオの多様化」、「経営基盤の整備、改革」に基づき取り組みを進めました。既存事業においては、受注拡大に向け、既存顧客の深耕、新たなビジネスパートナーとの連携強化など積極的な営業活動を推進いたしました。併せて、採算性を重視した受注活動に取り組むとともに、不採算プロジェクトを抑制し、収益性の向上をはかりました。事業ポートフォリオの多様化に向けては、農業ICTや医療・ヘルスケア領域のほか、生産性改善コンサルティングサービス「バーチャルサポートセンター(VSC)\*」といった新事業を推進いたしました。さらに、活力あふれる企業文化を醸成するために、社員参加型の経営改善活動IKI<sup>2</sup>!プロジェクト(イキイキプロジェクト)を推進するなど、経営基盤の整備、改革に努めました。

※バーチャルサポートセンター(VSC)：

営業部門などのホワイトカラーを中心に、低付加価値のものから高付加価値のものへ業務を組み替えていくことで、お客様の生産性向上を実現させるコンサルティングサービス

この結果、当社グループの当連結会計年度の受注高は17,010百万円(前期比2,084百万円増、14.0%増)、売上高は16,752百万円(同1,379百万円増、9.0%増)、営業利益は409百万円(同318百万円増、351.4%増)となり、前期比で大幅な改善となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、のれんの減損損失を特別損失として計上した影響などにより、204百万円(同112百万円増、122.4%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① システム開発事業

受注高は11,245百万円(前期比1,773百万円増、18.7%増)、売上高は10,977百万円(同1,267百万円増、13.0%増)、営業利益は452百万円(同300百万円増、198.0%増)となりました。

当連結会計年度におけるシステム開発事業につきましては、市況の改善が続く中、大型案件の獲得・遂行に向け積極的に取り組みを進めてまいりました。この結果、受注・売上高につきましては、運輸系、通信系の大型案件の獲得、官庁系、医療系、金融系の案件拡大などにより、前期比で大幅に増加いたしました。営業利益につきましては、売上高の増加に伴い、前期比で大幅に増加いたしました。

#### ② S I 事業

受注高は3,536百万円(前期比95百万円増、2.8%増)、売上高は3,649百万円(同67百万円減、1.8%減)、営業利益は74百万円(同48百万円減、39.5%減)となりました。

当連結会計年度におけるS I 事業につきましては、将来性が見込める顧客・案件への提案活動の推進、蓄積したノウハウを活かした顧客業種領域の拡大など、積極的に取り組みを進めてまいりました。この結果、受注高は、ERP系、流通系の新規案件の獲得などにより、前期比で増加となりましたが、売上高につきましては、見込んでいた案件の中断などが影響し、前期比で減少となりました。営業利益につきましては、売上高の減少に加え、ERP系の利益率低下などにより、前期比で減少となりました。

#### ③ その他事業

受注高は2,228百万円(前期比215百万円増、10.7%増)、売上高は2,125百万円(同179百万円増、9.2%増)、営業利益は19百万円(同11百万円減、35.9%減)となりました。

当連結会計年度におけるその他事業につきましては、サポートサービス系の事業が好調であったことに加え、バーチャルサポートセンター(VSC)案件の獲得などがあり、受注・売上高は前期から増加いたしました。営業利益につきましては、売上高は増加したものの、EC/Web系の利益率が低下したことなどにより、前期比で減少となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

### ① 流動資産

流動資産残高は、6,457百万円(前連結会計年度末比922百万円増、16.7%増)となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加であります。

### ② 固定資産

固定資産残高は、3,339百万円(前連結会計年度末比239百万円減、6.7%減)となりました。主な減少要因は、のれんの減少、ソフトウェアの減少であります。

### ③ 流動負債

流動負債残高は、3,062百万円(前連結会計年度末比536百万円増、21.2%増)となりました。主な増減要因は、短期借入金の増加、1年内返済予定の長期借入金の減少、賞与引当金の増加であります。

### ④ 固定負債

固定負債残高は、687百万円(前連結会計年度末比83百万円減、10.9%減)となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少であります。

### ⑤ 純資産

純資産残高は、6,047百万円(前連結会計年度末比230百万円増、4.0%増)となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度から433百万円(37.5%)増加し1,590百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、売上債権の増加(525百万円)による減少などがあったものの、税金等調整前当期純利益の計上(278百万円)、減価償却費の計上(150百万円)、減損損失の計上(182百万円)、賞与引当金の増加(100百万円)などにより、551百万円の増加(前期は1,034百万円の増加)となりました。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、投資有価証券の売却による収入(11百万円)などがあったものの、無形固定資産の取得による支出(40百万円)、関係会社株式の取得による支出(21百万円)などにより、64百万円の減少(前期は48百万円の減少)となりました。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、短期借入金の純増(300百万円)、長期借入れによる収入(300百万円)などがあったものの、長期借入金の返済による支出(666百万円)などにより、52百万円の減少(前期は714百万円の減少)となりました。

#### (4) 今後の見通し

今後の国内経済は、各国の政治・経済動向や金融市場の動きなど不確実性が高く、先行き不透明感が継続することが予想されます。その一方で、AIやIoTなどのICT技術の進展や働き方改革などによりIT投資需要は底堅く推移するものと予想しております。

このような環境の中、当社グループは、既存事業の収益性向上および新規事業創出に取り組むとともに、プロジェクトマネジメントの徹底をはかることにより、当社グループの翌連結会計年度(平成31年3月期)の連結業績見通しとして、売上高17,000百万円(前期比1.5%増)、営業利益300百万円(同26.8%減)、経常利益300百万円(同35.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円(同2.2%減)を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、主に国内での事業が中心であることなどを勘案し、会計基準として日本基準を採用しております。

なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、市場動向などを踏まえつつ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,156,921	1,590,614
受取手形及び売掛金	4,085,739	4,611,594
商品及び製品	28,482	9,522
仕掛品	107,725	78,319
繰延税金資産	32,326	72,738
その他	127,272	98,425
貸倒引当金	△3,499	△3,365
流動資産合計	5,534,968	6,457,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	408,834	411,668
減価償却累計額	△338,149	△349,285
建物及び構築物(純額)	70,685	62,383
土地	805	805
その他	108,022	114,276
減価償却累計額	△64,831	△71,061
その他(純額)	43,190	43,215
有形固定資産合計	114,682	106,403
無形固定資産		
のれん	434,283	213,092
その他	356,177	259,190
無形固定資産合計	790,461	472,282
投資その他の資産		
投資有価証券	2,529,188	2,613,798
繰延税金資産	466	322
その他	144,409	150,670
貸倒引当金	△339	△4,284
投資その他の資産合計	2,673,724	2,760,505
固定資産合計	3,578,867	3,339,192
資産合計	9,113,835	9,797,041



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	780,691	837,503
短期借入金	-	300,000
1年内返済予定の長期借入金	603,330	324,997
未払法人税等	46,433	142,706
賞与引当金	527,323	627,442
受注損失引当金	-	54,468
その他	568,473	775,428
流動負債合計	2,526,253	3,062,546
固定負債		
長期借入金	634,368	546,672
繰延税金負債	34,383	36,037
資産除去債務	102,550	104,596
固定負債合計	771,302	687,305
負債合計	3,297,555	3,749,852
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金	507,237	507,237
利益剰余金	3,763,219	3,925,226
自己株式	△215,338	△159,243
株主資本合計	5,792,355	6,010,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,484	39,574
退職給付に係る調整累計額	△8,560	△2,842
その他の包括利益累計額合計	23,924	36,732
純資産合計	5,816,279	6,047,189
負債純資産合計	9,113,835	9,797,041

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	15,373,206	16,752,583
売上原価	12,963,643	13,985,142
売上総利益	2,409,563	2,767,441
販売費及び一般管理費	2,318,810	2,357,798
営業利益	90,753	409,643
営業外収益		
受取利息	15	39
受取配当金	2,327	2,415
助成金収入	10,927	11,154
持分法による投資利益	61,463	71,327
その他	15,715	12,831
営業外収益合計	90,449	97,767
営業外費用		
支払利息	16,026	10,371
支払手数料	18,072	28,856
その他	4,225	3,125
営業外費用合計	38,323	42,352
経常利益	142,879	465,058
特別損失		
固定資産除却損	8,755	-
減損損失	-	182,177
ゴルフ会員権評価損	-	4,208
特別損失合計	8,755	186,385
税金等調整前当期純利益	134,123	278,672
法人税、住民税及び事業税	19,071	113,310
法人税等調整額	23,094	△39,155
法人税等合計	42,165	74,154
当期純利益	91,957	204,518
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	91,957	204,518

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	91,957	204,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,839	1,290
持分法適用会社に対する持分相当額	△126,863	11,516
その他の包括利益合計	△117,024	12,807
包括利益	△25,066	217,326
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△25,066	217,326
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	3,713,774	△258,351	5,699,898	23,417	117,530	140,948	5,840,846
当期変動額									
剰余金の配当			△42,512		△42,512			-	△42,512
親会社株主に帰属する当期純利益			91,957		91,957			-	91,957
自己株式の処分				43,012	43,012			-	43,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	9,066	△126,090	△117,024	△117,024
当期変動額合計	-	-	49,445	43,012	92,457	9,066	△126,090	△117,024	△24,566
当期末残高	1,737,237	507,237	3,763,219	△215,338	5,792,355	32,484	△8,560	23,924	5,816,279

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,737,237	507,237	3,763,219	△215,338	5,792,355	32,484	△8,560	23,924	5,816,279
当期変動額									
剰余金の配当			△42,512		△42,512			-	△42,512
親会社株主に帰属する当期純利益			204,518		204,518			-	204,518
自己株式の取得				△32	△32			-	△32
自己株式の処分				56,127	56,127			-	56,127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	7,090	5,717	12,807	12,807
当期変動額合計	-	-	162,006	56,095	218,101	7,090	5,717	12,807	230,909
当期末残高	1,737,237	507,237	3,925,226	△159,243	6,010,457	39,574	△2,842	36,732	6,047,189

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	134,123	278,672
減価償却費	149,665	150,550
のれん償却額	39,014	39,014
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	-	54,468
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	610	3,810
受取利息及び受取配当金	△2,342	△2,454
支払利息	16,026	10,371
持分法による投資損益 (△は益)	△61,463	△71,327
固定資産除却損	8,755	-
減損損失	-	182,177
ゴルフ会員権評価損	-	4,208
売上債権の増減額 (△は増加)	807,233	△525,855
たな卸資産の増減額 (△は増加)	40,064	48,366
その他の資産の増減額 (△は増加)	5,476	15,112
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,125	56,811
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,469	100,119
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△54,242	17,598
その他の負債の増減額 (△は減少)	△44,024	175,656
その他	△4,344	△3,379
小計	1,011,208	533,920
利息及び配当金の受取額	42,680	42,792
利息の支払額	△16,046	△10,489
法人税等の支払額	△3,633	△14,845
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,034,208	551,378
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,484	△6,737
無形固定資産の取得による支出	△44,748	△40,760
投資有価証券の売却による収入	17,987	11,120
関係会社株式の取得による支出	-	△21,000
その他	△8,799	△7,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,045	△64,957
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800,000	300,000
長期借入れによる収入	600,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△515,133	△666,029
自己株式の売却による収入	43,012	56,127
自己株式の取得による支出	-	△32
配当金の支払額	△42,440	△42,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△714,562	△52,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,601	433,692
現金及び現金同等物の期首残高	885,320	1,156,921
現金及び現金同等物の期末残高	1,156,921	1,590,614

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提供する業務・サービス別の事業部を置き、各事業部は対象となる業務・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を行っております。

したがって、当社グループは事業部を基礎とした業務・サービス別セグメントから構成されており、「システム開発事業」「S I 事業」「その他事業」の3つを報告セグメントしております。

各区分に属する主な対象業務・サービス等は、それぞれ次のとおりであります。

報告セグメント	主要な対象業務およびサービス等
システム開発事業	コンピュータシステム構築に必要な全体または一部のソフトウェア開発を受託して行う事業
S I 事業	各種ERPパッケージ等によるシステム構築を核としたエンドユーザ向けシステムインテグレーション事業
その他事業	顧客のコンピュータシステムに関する様々なニーズに対応する運用・保守等のサポートサービス事業、関連機器・パッケージソフト等の販売事業、新規領域を推進する新事業など、他の事業セグメントに属さない事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	9,710,068	3,716,756	1,946,381	15,373,206	—	15,373,206
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	361,671	4,833	437,872	804,376	△804,376	—
計	10,071,739	3,721,590	2,384,253	16,177,583	△804,376	15,373,206
セグメント利益	151,773	123,517	30,656	305,948	△215,195	90,753

(注) 1. セグメント利益の調整額△215,195千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない  
全社費用等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:千円)

	システム 開発事業	S I 事業	その他事業	合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への 売上高	10,977,224	3,649,396	2,125,962	16,752,583	—	16,752,583
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	770,201	1,099	301,636	1,072,938	△1,072,938	—
計	11,747,426	3,650,495	2,427,599	17,825,521	△1,072,938	16,752,583
セグメント利益	452,268	74,775	19,645	546,688	△137,045	409,643

(注) 1. セグメント利益の調整額△137,045千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない  
全社費用等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	692円93銭	711円24銭
1株当たり当期純利益金額	11円00銭	24円13銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	91,957	204,518
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	91,957	204,518
普通株式の期中平均株式数(株)	8,357,103	8,475,763

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,816,279	6,047,189
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,816,279	6,047,189
普通株式の発行済株式数(株)	9,110,000	9,110,000
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	8,393,701	8,502,357

4. 株主資本において自己株式として計上されている「従業員持株会信託型E S O P」(以下「E S O P信託」という)が所有する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり情報を算定するに当たり控除した、E S O P信託が所有する自己株式の株式数は、次のとおりであります。

期末株式数	
前連結会計年度末	: 108,700株
当連結会計年度末	: 一株
期中平均株式数	
前連結会計年度	: 145,298株
当連結会計年度	: 26,631株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	568,761	886,943
受取手形	10,072	-
売掛金	3,221,392	3,632,727
商品	28,315	9,404
仕掛品	82,628	62,917
短期貸付金	70,000	120,000
その他	155,949	191,407
貸倒引当金	△335	△381
流動資産合計	4,136,785	4,903,020
固定資産		
有形固定資産		
建物	51,211	44,289
工具、器具及び備品	42,024	40,913
有形固定資産合計	93,236	85,203
無形固定資産		
商標権	237	87
ソフトウェア	339,132	230,075
ソフトウェア仮勘定	-	12,262
無形固定資産合計	339,369	242,425
投資その他の資産		
投資有価証券	86,959	108,081
関係会社株式	1,583,262	1,604,262
その他	66,875	69,374
貸倒引当金	△150	-
投資その他の資産合計	1,736,947	1,781,718
固定資産合計	2,169,553	2,109,347
資産合計	6,306,338	7,012,367

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	684,643	612,311
短期借入金	370,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	603,330	324,997
未払金	73,417	179,767
未払費用	139,834	159,266
未払法人税等	37,339	115,020
未払消費税等	79,036	93,292
前受金	66,586	83,503
預り金	38,365	27,694
賞与引当金	318,405	407,352
受注損失引当金	-	54,468
流動負債合計	2,410,959	2,957,676
固定負債		
長期借入金	634,368	546,672
繰延税金負債	27,263	29,047
資産除去債務	74,516	76,160
固定負債合計	736,148	651,879
負債合計	3,147,107	3,609,555
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,737,237	1,737,237
資本剰余金		
資本準備金	507,237	507,237
資本剰余金合計	507,237	507,237
利益剰余金		
利益準備金	66,000	66,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,715,466	2,715,466
繰越利益剰余金	△1,670,825	△1,484,643
利益剰余金合計	1,110,640	1,296,822
自己株式	△215,338	△159,243
株主資本合計	3,139,776	3,382,054
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,453	20,757
評価・換算差額等合計	19,453	20,757
純資産合計	3,159,230	3,402,811
負債純資産合計	6,306,338	7,012,367

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	10,406,488	11,651,024
売上原価	8,786,151	9,822,025
売上総利益	1,620,337	1,828,998
販売費及び一般管理費	1,609,955	1,592,263
営業利益	10,381	236,734
営業外収益		
受取利息及び配当金	62,735	52,703
その他	17,778	14,997
営業外収益合計	80,514	67,700
営業外費用		
支払利息	19,325	13,345
支払手数料	18,072	28,856
その他	3,125	3,125
営業外費用合計	40,522	45,326
経常利益	50,373	259,108
特別損失		
固定資産除却損	8,755	-
ゴルフ会員権評価損	-	4,108
特別損失合計	8,755	4,108
税引前当期純利益	41,618	255,000
法人税、住民税及び事業税	3,444	25,067
法人税等調整額	1,605	1,238
法人税等合計	5,049	26,306
当期純利益	36,569	228,694

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,664,882	1,116,583
当期変動額							
剰余金の配当			-			△42,512	△42,512
当期純利益			-			36,569	36,569
自己株式の処分			-				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△5,942	△5,942
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,670,825	1,110,640

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△258,351	3,102,707	9,914	9,914	3,112,622
当期変動額					
剰余金の配当		△42,512		-	△42,512
当期純利益		36,569		-	36,569
自己株式の処分	43,012	43,012		-	43,012
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	9,539	9,539	9,539
当期変動額合計	43,012	37,069	9,539	9,539	46,608
当期末残高	△215,338	3,139,776	19,453	19,453	3,159,230

当事業年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,670,825	1,110,640
当期変動額							
剰余金の配当			-			△42,512	△42,512
当期純利益			-			228,694	228,694
自己株式の取得			-				-
自己株式の処分			-				-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			-				-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	186,182	186,182
当期末残高	1,737,237	507,237	507,237	66,000	2,715,466	△1,484,643	1,296,822

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△215,338	3,139,776	19,453	19,453	3,159,230
当期変動額					
剰余金の配当		△42,512		-	△42,512
当期純利益		228,694		-	228,694
自己株式の取得	△32	△32		-	△32
自己株式の処分	56,127	56,127		-	56,127
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		-	1,303	1,303	1,303
当期変動額合計	56,095	242,277	1,303	1,303	243,580
当期末残高	△159,243	3,382,054	20,757	20,757	3,402,811

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。